

# 久元 祐子 ピアノ演奏法講座

『続々・一歩上を目指すピアノ演奏法』 (全5回シリーズ)

PROFILE 久元 祐子 Yuko Hisamoto

知性と感性、繊細さとダイナミズムを兼ね備えているピアニストとして高い評価を受けている。東京芸術大学音楽学部器楽科(ピアノ専攻)を経て同大学大学院修士課程を修了。日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、テレマン室内合奏団、国立フィルハーモニーカー、ラトヴィア国立交響楽団などのオーケストラと共演。またベルリン弦楽四重奏団、澤カルテットとの共演など室内楽のコンサートにも多数出演。

NHK FMリサイタル、NHKラジオ深夜便、NHK名曲リサイタルなどの放送番組にもたびたび出演。音楽を多面的にとらえることをめざし、レクチャーをまじえたレクチャー・リサイタルにとり組み、朝日新聞の天声人語にも紹介される。

またクラヴィコード(M・ヴァルカ製作)をはじめ、ショパン時代のピアノ(プレイエル1843年パリ製)、ベーゼンドルファー社創設時のピアノ(イグナーツ・ベーゼンドルファー1829年ウィーン製)、リスト時代のピアノ(エラール1868年パリ製)などの歴史的楽器を所蔵。それらの楽器を使っての演奏会や録音にも数多く取り組み、それぞれの時代の中で作曲家が求めた響きと美学を追い求めている。

2010年のショパン生誕200年記念年には、全国各地でプレイエルの演奏会を行い、大賀ホールでの軽井沢八月祭において、天皇皇后両陛下ご臨席のもと御前演奏を行う。

2011年2月、ウィーンのベーゼンドルファーザール(モーツァルト・ハウス)においてのリサイタルは絶賛され、オーストリアのピアノ専門誌ヴァインベルガーの表紙を飾る。

CD《青春のモーツァルト》(名曲による「花束」)《ノスタルジア・懐かしい風景》《久元祐子・ショパンリサイタル》《ベートーヴェン:テレーゼ・ワルトシュタイン》《リスト:巡礼の年第2年「イタリア」》《モーツァルト:ピアノコンチェルト「ジュノム」》など多数リリース。

《ハイドンとモーツァルト》は、毎日新聞CD選1位、レコード芸術推薦盤に選ばれる。

演奏経験をもとに、著書にも取り組み「モーツァルトのピアノ音楽研究」(音楽之友社)、「モーツァルトはどう弾いたか」(丸善出版)、「作曲家別演奏法~シューベルト、メンデルスゾーン、ショパン、シューマン~」(ショパン)、「作曲家別演奏法II モーツァルト」(ショパン)、「モーツァルトのクラヴィア音楽探訪」(音楽之友社)、「世紀末の音楽風景」(ムジカノーヴァ)、「モーツァルト・18世紀ミュージシャンの青春」(知玄舎)などを刊行。

園田高弘賞、毎日21世紀賞など受賞。

国立音楽大学准教授、日本ラトヴィア音楽協会理事。

久元 祐子ウェブサイト <http://www.yuko-hisamoto.jp/>



第1回 2011年 11月10日(木) 10:30~12:30

「リストの小品」

♪リスト : 「愛の夢」

: 「慰め」 から 第1番 ホ長調 第2番 ホ長調 第3番 変二長調

第2回 2011年 12月 1日(木) 10:30~12:30

「大バハの『平均律』」

♪J.S.バハ : 平均律クラヴィア曲集 第1巻 から ハ長調 BWV846 変ホ短調 BWV853  
平均律クラヴィア曲集 第2巻 から ニ長調 BWV874

第3回 2012年 1月19日(木) 10:30~12:30

「リスト:『巡礼の年 第2年《イタリア》』」

♪リスト:「巡礼の年 第2年《イタリア》」 から 「婚礼」「サルヴァトーレ・ローザのカンツォネッタ」  
「ペトラルカのソネット 第104番」

第4回 2012年 2月13日(月) 10:30~12:30

「モーツァルトのピアノ・ソナタ I」

♪モーツァルト : ピアノ・ソナタ ハ長調 KV330 イ長調 KV331 「トルコ行進曲つき」

第5回 2012年 3月 8日(木) 10:30~12:30

「モーツァルトのピアノ・ソナタ II」

♪モーツァルト : ピアノ・ソナタ ヘ長調 KV332 変ロ長調 KV333

会場/カワイ表参道 コンサートサロン パウゼ

受講料/一般3,000円 会員2,500円

主催/カワイ音楽振興会

問い合わせ先/カワイ音楽振興会 03-5485-8511

カワイ表参道 03-3409-2511

ホームページからもお申込み頂けます。 <http://kawai-kmf.com>

